



今後のまちづくりの進め方・活動指針を決定！

みんなが「住み続けたい」と思えるまちづくり活動を目指します

「金浦地区まちづくり自治協議会」が発足し、活動を始めて7年目に入りました。従来は、地域の皆様アンケートに基づくご意見・ご要望に従い、「安全・安心して暮らせる地域づくり」に主眼において活動を進めてまいりましたが、節目の7年目を迎えることを契機に、新たに『活動指針・活動目標』を定めて取り組むこととしました。前5号の広報誌で紹介をしましたが、地域の将来を担う金浦中学校生徒の考え方やまち協代議員諸氏の意見等を、「笠岡市まちづくりアドバイザー」小川先生のご指導をいただきながら次のとおり集約し、平成29年5月28日(日)に金浦公民館で行われた代議員総会で決定しました。



「金浦地区まちづくり自治協議会」が発足し、活動を始めて7年目に入りました。従来は、地域の皆様アンケートに基づくご意見・ご要望に従い、「安全・安心して暮らせる地域づくり」に主眼において活動を進めてまいりましたが、節目の7年目を迎えることを契機に、新たに『活動指針・活動目標』を定めて取り組むこととしました。前5号の広報誌で紹介をしましたが、地域の将来を担う金浦中学校生徒の考え方やまち協代議員諸氏の意見等を、「笠岡市まちづくりアドバイザー」小川先生のご指導をいただきながら次のとおり集約し、平成29年5月28日(日)に金浦公民館で行われた代議員総会で決定しました。

1 平成29年度以降の金浦まち協の活動指針と目標

【活動指針】

- 1 豊かな『自然と環境』の維持・改善に努める
活動を推進します
- 2 『文化や伝統が守られ、住民の絆がさらに強まる』
地域づくりを目指します
- 3 『従来にも増して安心・安全なまちづくり』
活動を推進します

【活動目標】

**みんなが
”住み続けたい” と思う
まちづくり
地域づくり
を目指します**

2 今後計画している主な活動内容について

(1) 豊かな「自然と環境」の維持、改善活動

ゴミ減量化等の環境問題に関する地域の方々の意識の高揚を図るため、笠岡市環境課の出前講座を活用した講習会を開催すると共に、地域毎の清掃・除草等の環境美化活動を促進する。また、「ゴミポイ捨て防止啓蒙看板」を効果的に配備しながら、各地区に花壇・小公園等の整備することに加え、金浦中学校生から要望のあった「カブトガニ・蛍等」が生息できるほどの環境改善も、地域で何ができるかを検討していくこととします。(環境部会)

(2) 「文化や伝統」を守る活動

金浦中学生のアンケート調査で、最も関心が深かった「ひったか・おしぐらんご」や各地区の神社仏閣のお祭り行事を守り、継承していくため、各保存会や神社総代会等の組織とまち協がタイアップしてさらに活性化を図ることとします。(企画部会及びまち協プロジェクトチーム)



(3) 地域住民の絆を深める活動

既に地域に根付いている敬老会、体育祭、芸能文化祭などの公民館活動の共催活動を深度化すると共に、防災・交通防犯・環境・広報等のあらゆるまちづくり活動の機会をとらえて、地域の皆様から、「かなうらに住んで良かった！これからも住み続けたい」と思っただけのような活動を推進していきたいと考えています。その主な内容は、次のとおりです。

- * 定住促進のための空家対策 ⇒ 笠岡市が進めている空家対策を支援し、地区内の賃貸、売却可能な空家を調査把握すると共に、他地区からの転入促進に寄与する。(企画・環境部会)
- * 高齢化対策としての買物支援事業の拡大 ⇒ 現在、袖解地区さくら会が活用している「買物タクシー」の利用拡大と利便性の向上について、検討し充実化を図る。(企画部会)



【笠岡市主催のまちづくり活動発表会で買物タクシーの事例発表風景 於:笠岡グランドホテル】



- * サロン活動等のさらなる活性化 ⇒ 社会福祉協議会金浦支部が進めている「いきいきサロン活動」を活性化させながら参加者の増大を目指す。また子供達の遊び場や地域住民が集まって楽しめるサロン(場所)等を確保すると共に、広報誌を通じて積極的にPRに努める。(企画・広報部会)



【サロン活動】
【小林笠岡市長を囲む焼き牡蠣パーティ ようすな喜楽会】

(4) 地域の安全安心を確保する活動

地域の皆様が「住み続けたい」と思ふまちは、「安全で安心して暮らせるまち」であることが大前提となることは言を待ちません。当まちづくり協議会では、これを踏まえたくえで地域住民アンケート調査に基づく課題の中でも、再優先の課題として「安全安心のまちづくり」に取り組んできました。まち協が発足した以降6年間の活動のなかである程度の課題は解決したものの、まだやるべき課題は山積しています。従って、今後取り組む安全安心を確保する活動の主なものは次のとおりとなります。

- * 地区の防災・減災対策 ⇒ 地域住民の防災・減災意識の高揚を図るため、地区毎にあるいは複数地区合同で、また金浦小学校・同幼稚園等を含めて適宜適切に訓練や研修を実施する。また、訓練や研修にあたっては、笠岡市危機管理課から講師をお願いすると共に、笠岡消防組合金浦分団員やまち協代議員の中の「防災士」等の有資格者、あるいは地区防災会員により効果的に実施する。(防災部会)
- * 登下校時の児童見守り活動 ⇒ 小学生の登下校時(特に下校時)地区内13箇所地区ボランティア94名を配置し、児童の見守り活動を行う他、「青パト」9台を使用して地区内の防犯パトロールを継続実施する。また、通学路を主体とした道路整備も継続して取り組む。(交通防犯部会)
- * 危険防止のための空家対策 ⇒ 空家対策のうち、老朽が甚だしくかつ通学路に近接している老朽家屋については、行政と協力調整し撤去を進める。(環境部会)

3 平成28年度の金浦まち協の主な活動実績について

平成29年5月28日(日)に金浦公民館で行われた代議員総会において、前述した29年度の事業計画と同様に、平成28年度事業報告と決算が承認された。各部会ごとの主な活動実績は、以下のとおりです。

(1) 企画部会

過去6年間の取組実績を振り返り、金浦中学校にお願いして、金浦地区の将来を担うことになる中学生の意向調査を行うと共に、まち協代議員によるワークショップを開催し、今後の活動指針等を定めた。また、公民館事業共催については、従来からの体育祭・芸能文化祭に加えて今年度から敬老会にも参画し、まち協の存在が十分アピールできた。

地区の高齢化対策で買物支援として実施している「買物タクシー」の運行状況について、平成28年12月10日(土)、笠岡グランドホテルで開催されたまちづくり協議会活動報告会で紹介を行い、他地区のまち協役員方や当日の参加者の関心を集めた。

(2) 防災部会

地区民の「防災・減災意識」の高揚を期して地区毎に適宜、防災訓練や研修会を開催しているが、28年度は、旭が丘、生江浜、吉浜、大河、当摩地区で実施した。

特に生江浜地区では、地区栄養委員会のメンバーにも協力をいただき災害時に食事を提供する訓練を行ったのをはじめ、当摩地区では金浦小学校・同幼稚園児と合同で避難訓練を行った。

また、地区別に定めている一時避難場所への避難誘導看板の設置を行うと共に、各地区の要望により、防災資機材の追加配備を行った。さらに地区の防災能力を高めるためにまち協代議員の



【平成29年3月29日、大河地区消火栓の使用訓練】

中に「防災士」の資格取得者を増やすことに努めた。この結果、生江浜、旭が丘地区の藤井一男氏、高橋邦彦氏に加えて28年度には金浦鉄南地区から、八杉朋幸氏と相沢麻有子氏があらたに資格を取得し、有資格者は、4名となった。

『防災士』とは？
自助・共助・協働を原則として、社会の様々な場で「防災能力」を高める活動が期待されており、そのための十分な意識と、一定の知識・技能を習得していることを日本防災士機構が認定した人

(3) 交通防犯部会

「登下校中の児童の交通事故の芽」を刈り取るため通学路を整備すると共に、いざという場合に対応できる機会を増やすために、設置後10年あまり経過している「子供110番」の看板を一新することに併せて設置箇所の見直しを行った。

また、平成28年11月以降に「青パト」を9台投入し、地域安全推進委員を加えて地区内の「防犯パトロール」を始めた。さらに児童の見守り活動についても、PTAのお母さん方による登校時に加えて下校時の見守りも、地区内13箇所を指定したうえ地域のボランティアの協力を得て開始している。

(4) 環境部会

吉田川流域、金浦湾沿岸に「ゴミポイ捨て防止啓蒙看板」を設置すると共に、各地区で一斉清掃や除草など環境美化に取り組んだ。また、「地域行政協力委員」に協力をいただき、危険家屋・賃貸若しくは売却可能家屋、その他に区分し、金浦鉄南・吉浜地区で空家調査を行った。



【金浦鉄南地区 一斉清掃を実施 平成28年12月18日】

(5) 広報部会

7月、1月に広報誌を発行し、各部会の活動計画や実績を紹介した。

(6) 各種打合せ会議等の開催状況

代議員総会	1回	(H28,5)
代議員ワークショップ	1回	(H28,12)
役員会(理事会)	1回	(H28,5)
企画部会	6回	(H28,4・6・8・10・12・H29,2)
防災部会	5回	(H28,4・7・8・10・H29,2)
広報部会	5回	(H28,5・7・9・11・H29,3)
交通・防犯部会	6回	(H28,4・6・8・10・12・H29,2)
環境部会	6回	(H28,5・7・9・11・H29,1・2)

4 平成28年度まちづくり自治協議会決算報告と平成29年度予算

(数値単位:円)

収支区分	平成28年度		平成29年度 予算額 C	増減比較		備考
	予算額 A	決算額 B		B - A	C - B	
【収入の部】						
収入計	1,807,000	2,056,517	1,791,000	249,517	△ 265,517	
笠岡市交付金	1,803,000	2,053,000	1,787,000	250,000	△ 266,000	H28青パト、子供見守活動費追加
前年度繰越金	3,509	3,509	3,517	0	8	
その他収入	491	8	483	△ 483	475	
【支出の部】						
経費計	1,807,000	2,052,538	1,791,000	245,538	△ 261,538	
人件費	800,000	780,000	800,000	△ 20,000	20,000	会長・事務局手当て
運営費	506,000	213,947	494,000	△ 292,053	280,053	
備品購入費	150,000	18,684	100,000	△ 131,316	81,316	H28ラジカセ購入 H29プロジェクター他
食糧費	30,000	21,600	30,000	△ 8,400	8,400	会議お茶代
事務費	326,000	173,663	364,000	△ 152,337	190,337	コピー用紙、トナー、住宅地図他
活動費	501,000	1,058,591	497,000	557,591	△ 561,591	防災訓練、研修会
活動費	360,000	635,129	410,000	275,129	△ 225,129	広報誌、公民館事業共催
備品購入費	141,000	423,462	87,000	282,462	△ 336,462	チェンソー、保管庫他
【差引残高】	0	3,979	0	3,979	△ 3,979	防災資機材購入等
笠岡市返還金	0	462	0	462	△ 462	
次年度繰越金	0	3,517	0	3,517	△ 3,517	

平成29年度 金浦まちづくり自治協議会、役員・代議員の紹介

地区・団体	番号	代議員・役職			部会毎の担務内訳					備考
		旧氏名	新氏名	役員	企画部会	防災部会	広報部会	交通防犯	環境部会	
金浦鉄南	1	松成一誠	上田寛治			○				部会担務欄の○印は、所属する部会を示す ◎印は部会長 ●印は副部会長
	2	門田里香	三島哲利		○					
	3	筒井清人	筒井清人	理事(副会長)			◎			
	4	谷安信	谷安信						○	
	5	八杉朋幸	八杉朋幸					○		
金浦鉄北	6	谷本弘太郎	谷本弘太郎	理事	○					
	7	小川淳志	小林邦生			○				
	8	笠原貢	笠原貢				○			
	9	長安正巳	長安正巳						○	
	10	枝廣徹	渡辺浩志					○		
吉浜	11	岡本重文	岡本重文	理事(会長)	○					
	12	高橋章治	高橋章治				○			
	13	北川正之	北川正之	監事		○				
	14	石井高志	石井高志					○		
	15	枝広一芳	枝広一芳			○				
	16	—	松浦公平						○	
生江浜	17	樋之津孝雄	高田泰紀	理事	○					
	18	藤井一男	藤井一男			○				
	19	藤井浩一郎	藤井恒信					○		
	20	松浦広治	清水達男				○			
	21	倉佐剛樹	高田英志						○	
旭が丘	22	山名修	山名修	理事					●	
	23	高橋邦彦	高橋邦彦	監事		◎				
	24	溝渕律雄	溝渕律雄				●			
	25	亀岡智宏	亀岡智宏		●					
	26	田淵進	田淵進					◎		
大河	27	清水良美	藤原康市						○	
	28	塩飽直紀	塩飽直紀	理事	◎					
	29	藤原輝夫	黒田近匡			○				
	30	塩飽義史	塩飽英雄						●	
	31	塩飽璋	塩飽璋				○			
相生	32	平井輝久	平井輝久	理事(副会長)					◎	
	33	丸山悦二	丸山悦二		○					
	34	八杉昌一郎	八杉昌一郎					○		
	35	高細道昭	高細道昭			○				
	36	長谷川泉	長谷川泉				○			
金浦公民館	37	清水正毅	清水正毅	理事	○					公民館長
	38	筒井美智子	筒井美智子		○					公民館審議委員
社会福祉協議会	39	藤井義明	藤井義明	理事	○					社協金浦支部長
	40	松浦香代子	松浦香代子		○					社協会計担当
金浦小PTA	41	塩飽幸子	安戸利恵					○		PTA会長
	42	藤井真由美	豊田寿美恵					○		PTA副会長
消防団金浦分団	43	北村幸典	北村幸典	理事		●				消防団金浦分団長
行政協力委員会	—	岡本重文	岡本重文							地区行政協力委員長
地区自主防災会	—	高橋邦彦	高橋邦彦							笠岡市自主防災会長
民生児童委員協議会	44	原田美佐子	原田美佐子				○			主任児童委員
愛育委員会	45	稲葉幸子	上田和子		○					地区愛育委員会会計担当
栄養委員会	46	高田芳子	高田芳子			○				地区栄養委員
更生保護女性会	47	塩飽静江	塩飽静江			○				栄養委員
	48	藤井真澄	藤井真澄					○		更正保護女性会長
地域おこし協力隊	49	高浦和子	高浦和子					○		更正保護女性会員
	50	相澤麻有子	相澤麻有子				○			
事務局	—	内尾裕二	内尾裕二							

顧問

所属・役職	氏名	備考
金浦保育園 園長	北村 和子	
金浦小学校 校長	岡野 紀生	
金浦中学校 校長	吉武 明博	
笠岡学園 理事長	坂本 公明	
笠岡市議会議員	藤井 義明	
笠岡市議会議員	樋之津 倫子	
笠岡市議会議員	東川 三郎	
金浦駐在所	片山 健	
吉浜駐在所	藤井 一	

笠岡市地区担当職員

所属	役職	氏名	備考
税務課	税務課長	赤田 洋二	
学校給食センター	技師	塩飽 昌之	
子育て支援課	係長	安藤 貴子	
長寿支援課	主任主事	川上 めぐみ	

退任された方へ！
ありがとうございました
今回就任された方へ！
宜しくお願いします
留任された方へ！
引き続き宜しくお願いします
地域の方へ！！
各活動へのご協力をお願いします





御存じですか！ No.Ⅷ
行政協力委員制度とは



『行政協力委員制度』とは

市内の各地域ごとに、住民による民主的な選出または推薦により笠岡市に届出られた者で、市政の推進に関して地域住民と緊密な連携を保ちながら、その福利増進と行政の浸透を図るために設けられた委員の制度を云います。選出された行政協力委員の業務内容については、「笠岡市行政協力委員規則」第4条に、次のとおり4つの項目が定められています。

- 1 担当する地域内住民の要望及び意見の取りまとめに関する事
- 2 地域住民に対する市の広報事項及び周知連絡事項の伝達に関する事
- 3 市の発展と市民福利の増進及び公共的な募金のとりまとめ活動等に関する事
- 4 災害救助等の連絡に関する事

また、委員の任期は、2年となっており再任も妨げられないこととなっています。平成29年度の金浦各地区の委員を次に紹介しますので、地域の方々あるいは委員相互に相互に協力仕合って、住みよいまちづくりに努めましょう。

金浦地区の行政協力委員紹介

地区	行政区	氏名	地区	行政区	氏名	地区	行政区	氏名
金浦鉄南	浜側	塚原 利久	吉 浜	狐 崎	松浦 登志男	生 江 浜	向 西	○藤井 一男
	新 田	三宅 淳二		銀 山	松浦 公平		1 区	田村 義己
	浜新涯東	平田 道弘		松 川	辻 義晴		2 区	赤田 重廣
	浜新涯西	高田 尚子		旭	増成 勝志		3 区	高田 英志
	東沖1	笠原 亜美		安 原	釈 みやこ		4 区	藤井 恒信
	東沖2	塚本 初		大 東	河相 操		5 区	樋之津 泰人
	西沖1	小林 尚子		当 磨	高橋 章治		6 区	高田 泰紀
	西沖2A	桑田 博人		土 手	高橋 俊則		7 区	唐下 靖之
	西沖2B	小寺 忠良		下 道	高田 真也子		8 区	清水 達雄
	西沖2C	宇田 勝夫		湾 頭	菅木 一成		北山下	松枝 幸夫
	西沖3	○筒井 清人		東宮前	佐藤 俊行		生江浜団地	石井 和江
	西沖4	三島 哲利		中宮前	高橋 道行		1 組	山本 憲一
金浦鉄北	北本町	○谷本 弘太郎	旭 が 丘	宮の谷	坂本 正司	2 組	中尾 繁	
	宮ノ下	坂本 聖士		船 隠	赤田 昌史	3 組	光田 正	
	中 側	酒井 雅克		袖 解	南野 十治	4 組	濱松 強	
	田 方	笠原 博治		古比須北	◎岡本 重文	5 組	松枝 和史	
	宮下南	佐藤 卓美		古比須南	久川 恭平	6 組	村田 政弘	
	東本町	妹尾 敬子		迫	藤原 洋三	7 組	清水 一之	
	西本町東	今井 美知子		西宮前	塩出 昌代	8 組	高橋 輝芳	
	西本町西	天野 悦子				9 組	藤井 博文	
	北本町	八杉 シズ子				アパート	○山名 修	
	北本町	守屋 照光		相生上	高細 隆一	雇用促進	池田 福子	
	東上町	八杉 貞夫		相生中	長谷川 泉			
	西上町	原 千之助		相生下	○平井 輝久			
相 生	中上町	小川 淳司	大 河			大河東1	○塩 飽 直紀	
	西 町	笠原 貢				大河東2	藤原 康市	
	新川上	長安 正巳				大河中	黒田 近匡	
	新川下	竹田 清				大河西	塩 飽 璋	

※ ◎は、金浦地区行政協力委員長 ○各地区責任者、行政協力副委員長

金浦

地域おこし協力隊レポート 第2弾



【ひったか開催 東妙見山から金浦、生江浜地区を望む】

古民家(空家)を活用した”空家ガーデンパーティ イン 岸本邸”を開催！

早いもので、今年の4月で私の「地域おこし協力隊活動」も1年がたちました。去年は、地域を知るために各地区の色々な行事や団体の活動に参加させていただきました。

そのおかげでたくさんの方と知り合い、新しい金浦の魅力を発見したり、感じる事ができました。

このご縁で、5月には、吉浜菅原神社参道脇にある古民家岸本邸を使用させていただき、地元の方々とともに「ガーデンパーティ・お茶席」を開催しました。このイベントでは、色々な空家活用法を

来た人に体験してもらうことで、「空家問題」を身近に感じてもらい、自分事として考えてもらうきっかけづくりを目指したものです。荒れ放題だった岸本邸の庭でしたが、笠岡市ぼっけ一まち会議の若者たちと地域の方々の協力により、見違えるほど綺麗になり、準備作業やお茶席に来ていただいた方の中には、子供のころに岸本邸で遊んだことがある人もいて、当時の様子を懐かしんでいらっしゃいました。



【岸本邸の庭を使ったお茶席風景】

昨年引き続き、金浦伝統行事の”ひったか・おしぐらんど”に参加しました！

今年も、ひったかとおしぐらんどの行事に関わらせていただきました。今年も、おしぐらんどの船漕ぎの練習だけでなく、船を下す前のメンテナンスや準備作業から参加させていただき、おしぐらんど



【おしぐらんど練習風景】

開催の大変さも体験しました。

金浦に引越しをしてくる前には、潮の満ち引きがあることも良く知らなかったのも初めはビックリしました。船漕ぎの練習時間帯が潮の状態が変わるため、朝早くからの潮風にあたっての練習は、なかなか爽快でした。

またひったか行事については、去年は提灯付けを手伝いましたが今年の4月には、東妙見山の灌木除去や、ひったか開催時に見物客からよく見えるように竹藪の伐採作業等のお手伝いをしました。

地域の行事を知りたいければ、一通り体験したうえで全体を把握し、その上で「自分にできることを考えるべきだ」と云うことを学びました。金浦に引き継がれている伝統行事で、地域の誇りでもある「ひったか・おしぐらんど」を守り育てていくため、今後も協力していきたいと思っています。

笠岡市地域おこし協力隊 相澤麻有子 問い合わせ: aizawamayuko@gmail.com

金浦地区まちづくり自治協議会 地区のまちづくり未来計画等一覧表

平成29年5月現在

活動目標	みんなが”住み続けたい”と思うまちづくり、地域づくりを目指す	活動指針	1 豊かな『自然と環境』の維持・改善に努める活動を推進する 2 『文化や伝統が守られ、住民の絆がさらに深まる』地域づくりを目指す 3 『従来にも増して安全・安心なまちづくり活動』を推進する
------	--------------------------------	------	--

活動の項目	継続・完了			目標達成時期			事業主体	協働の箇所	主な活動内容
	完了	継続	新規	短期	中期	長期			
活動目標の設定	○			—	—	—	まち協企画部会	地区行政協力委員会	1,723世帯中1,485世帯から回収86%、うち改善意見253件あり
	○			—	—	—	まち協企画部会	金浦中・城見、陶山地区まち協	金浦中学校生徒192人回答、まち協今後の事業計画策定に活用
	○			—	—	—	まち協 各部会	笠岡市、同まちづくりアドバイザー	今後のまちづくり計画へむけての代議員の意見集約
豊かな自然と環境の維持改善活動	○	○		○			まち協環境部会	更生保護女性会・町内会	吉田川、金浦湾沿岸8箇所を設置、ポイ捨て多発箇所に追加配備中
	○	○			○		まち協環境部会	更生保護女性会・町内会	市環境課の出前講座等を活用した講習会の開催
	○	○	○	○			各地区 町内会	まち協環境部会・環境衛生協議会	地域毎に清掃・除草作業等の環境美化活動を促進、(金中生徒の要望事項)
	○	○	○		○		まち協企画部会	関係する町内会他	金浦地区に花壇、大河地区に公園、菅原神社の市営公園化等
	○	○			○		まち協環境部会	まち協プロジェクトチーム・町内会	吉田川大河付近清掃・金浦湾汚泥除去等の促進(金中生徒の要望事項)
	○	○			○		まち協環境部会	地区行政協力委員会	利用可能な休耕地の把握と活用策の検討(住民アンケート、まち協代議員ワークショップによる提言)
文化や伝統を守る活動	○	○		○			まち協企画部会	金浦公民館・同審議委員会	平成24年度に作成地区内全戸に配布済、今後地区内の子供達への具体的伝承方を検討
		○	○	○			ひったか・おしぐらんご保存会	まち協プロジェクトチーム・行政委員	保存会、行政委員との活性化に向けた協議を進める(金中生徒の要望事項)
		○	○	○			神社・檀家総代会	まち協プロジェクトチーム・町内会	神社総代会等との活性化に向けた協議を進める(金中生徒の要望事項)
		○	○		○	○	まち協企画部会	関係する町内会他	空家対策及び地域サロン設置の一環としての取組、吉浜”岸本邸宅”他
地域住民の絆を深める活動	○	○		○			金浦 公民館	まち協企画部会、社協他	平成27年度から体育祭・芸能文化祭、平成28年度から敬老会の共催を開始
		○			○		まち協企画部会	社協・老人クラブ・金浦公民館	袖解地区2回/週運行中 旭が丘地区を追加計画中
		○		○			まち協防災部会	地区栄養・愛育委員会	栄養委員会メンバーを講師に非常食の作成訓練を実施
		○			○		まち協環境部会	地区行政協力委員会	平成25年度の笠岡市実態調査をベースにして、各地区行政協力委員の協力による再調査
		○		○			まち協企画部会	関係する町内会他	いきいきサロンの活用他具体例を抽出して検討(地域住民アンケート要望事項)
		○		○	○	○	まち協企画部会	まち協各部会	ミニ道の駅、朝市他具体的設置場所等を踏まえ検討を進める(金中生徒の要望事項)
		○		○	○		まち協広報部会	まち協各部会	2回/年発行(平成27年1月発行からスタート)
	○		○	○		まち協広報部会	まち協各部会	協働のまちづくり課主催の交換会を活用し作成、地区内PR用で活用	
地域の安全安心を確保する活動	○	○		○			まち協防災部会	地区自主防災会・消防組合	7地区毎、複数地区合同、小学校・幼稚園と合同等適宜適切に実施
	○			—	—	—	まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	生江浜、金浦、吉浜、大河、相生地区の防災マップを作成し配布済
	○			—	—	—	まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	地区内沿岸部を中心に44箇所設置済
	○			—	—	—	まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	災害種別ごとに避難場所を選定後、一覧表を作成し全戸に配布済
		○		○			まち協防災部会	地区自主防災会	避難指定建物6箇所と避難誘導の屋外用24箇所設置
		○		○			まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	避難場所運営ゲームをまちづくり代議員、旭が丘地区で実施
		○		○			まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	まちづくり自治協議会として平成24年から毎年参加、今後も継続実施
		○		○	○		まち協防災部会	地区自主防災会・町内会	地区内8自主防災会の意向を踏まえ地区の特情に合わせて配備を進める
		○		○			まち協交通防犯部会	金浦小・同PTA・町内会	道路側溝の蓋や転落防止柵新設、横断歩道、減速表示の新設等
		○		—	—	—	まち協交通防犯部会	金浦小・同PTA・町内会	老朽化した看板の取替を機会に設置箇所を見直して80箇所に増設済
		○		○			まち協交通防犯部会	地域安全推進委員・老人会	地区内13箇所にボランティア94名で下校時の見守りをスタート
		○		○			まち協交通防犯部会	地域安全推進委員	「青バト」講習受講者18名、「青バト車」登録9台で防犯パトロール
		○	○				まち協交通防犯部会	地区行政協力委員会	センター方式等まち協で実施可能な箇所から取り組む(まち協代議員・金中生徒要望事項)
		○		○			まち協交通防犯部会	金浦小・同PTA・町内会	大型車進入禁止標識改良、カーブミラー新設・改良等
	○				○	まち協環境部会	地区行政協力委員会	平成25年度の笠岡市実態調査をベースにして、各地区行政協力委員により再調査	
			○		○	まち協企画部会	地区行政協力委員会・町内会	同上 具体的に調査のうえ、改善の可能性があれば市他関係個所に申請する	

※1 目標達成時期とは ⇒ 課題解決に要する時期・期間が、概ね 短期:1~2年 中期:2年以上5年未満 長期:5年以上で区分した

※2 新規取組事項 ⇒ 金浦中学校生徒のアンケート、まち協代議員ワークショップ等に基づいて追加した新たに取り組む課題等